

(作成年月日) 2025年9月7日

臨床研究に関する情報

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年3月23日制定、令和5年3月27日一部改正。)に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。診療情報の利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、香川大学医学部長より実施の許可を受けています。

[研究課題名]

手根管症候群に対する知覚・痛覚定量分析装置 (pain Vision) の有用性

[研究の目的]

手根管症候群で外科的治療を行った患者さんに対して、術前と術後で行っている知覚・痛覚定量分析 (pain vision) と神経伝導検査の結果を比較して、有意な差があるかということを調査することで、手根管症候群の診断・治療法の向上に役立てることを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

手根管症候群の患者さんで、2024年6月1日から2027年3月31日の間に、当院整形外科で外科的法を行った方

○利用する情報

情報：年齢、性別、基礎疾患、診断日、罹病期間、治療開始日時、手術施行日時
正中神経の運動神経手関節部遠位潜時、感覚神経手関節部伝導速度
電流知覚閾値 (前腕、示指)、示指の痛み度

○上記情報の利用開始予定日

倫理委員会承認日

[研究責任者]

香川大学医学部附属病院 医療技術部検査部門 臨床検査技師 岡本 哲也

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院医療技術部検査部門 担当技師 岡本 哲也

電話 087-898-5111 FAX 087-891-2452